



平成20年4月11日

各位

会社名 三井住友建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 五十嵐久也
 (コード番号 1821 東証・大証第一部)
 問合せ先 経理部長 橋 修一
 (TEL 03-5332-7212)

平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年2月8日の第3四半期財務・業績の概況にて公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	490,000	5,500	3,500	700	2.59
今回修正予想(B)	493,000	2,700	1,300	△2,700	△9.98
増減額(B-A)	3,000	△2,800	△2,200	△3,400	△12.57
増減率(%)	0.6	△50.9	△62.9	—	—
前期実績(平成19年3月期)	529,950	11,592	10,151	7,013	60.98

2. 平成20年3月期 個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	420,000	3,400	2,400	700	2.59
今回修正予想(B)	420,000	800	300	△3,500	△12.94
増減額(B-A)	—	△2,600	△2,100	△4,200	△15.53
増減率(%)	—	△76.5	△87.5	—	—
前期実績(平成19年3月期)	455,403	9,013	7,972	6,013	50.68

3. 修正の理由

(1) 個別業績予想

建築工事における完成工事利益率の見通しについて、資材・外注費の今後の価格動向を踏まえ検証した結果、長期大型工事の完成工事利益率が悪化する見通しとなったことから、前回予想に比べて営業利益は26億円の減少、経常利益は21億円の減少となる見込みです。

当期純利益につきましては、経常利益の減少に加えて関係会社株式評価損(8.8億円)の計上、繰延税金資産の一部取崩し(20億円)等により前回予想を下回り、35億円の当期純損失となる見込みです。

(2) 連結業績につきましては、主に個別業績予想の変動に伴い前回予想を修正するものです。

なお、個別業績における関係会社株式評価損の計上は、連結業績への影響はありません。

(注) 上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、経済情勢等の様々な不確定要因により変動する可能性があります。

以上